

第 194 回東海高分子研究会講演会（夏期合宿）

<趣旨>

本講演会は大学・企業・官公庁の若手研究者を対象とした合宿形式のセミナーです。高分子の各分野でご活躍されている先生をお招きして、最新の研究成果についてご講演いただきます。また、若手研究者および博士課程学生による依頼講演や、学生を中心としたポスターセッションも行います。ポスターセッションでは、優れた発表者にポスター賞を授与します。

高分子・超分子・ソフトマターの合成から構造・物性にわたる基礎から応用までの幅広い話題を提供していただき、産・官・学の研究者間の活発な議論と交流が図れる良い機会です。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。なお、東海地区以外からの参加者も歓迎いたします。

主催 高分子学会東海支部 東海高分子研究会

日時 2025 年 8 月 29 日（金） 13:00 ～ 8 月 30 日（土） 12:00

会場 長良川温泉 石金（岐阜県岐阜市長良 112） ※ハイブリッド開催ではありません

TEL 058-231-8156 URL: <https://www.ishikin.co.jp/>

交通 ① 車：東海環状自動車道 関広見 IC→県道 94 号線→〔長良真南町交差点〕を左折
（関広見 IC から 20 分）

② 電車：JR 岐阜駅から岐阜バス「鵜飼屋バス停」まで 20 分 タクシーで 15 分

講演

1 日目 <13:00～>

1) 「実用環境における高分子の劣化を表現する分子シミュレーション」

キーワード：ラジカル酸化反応，反応速度論，ミクロとメソの接続，反応と分子ダイナミクス，社会環境
課題へ挑戦する計算科学

石田 崇人（名大高等研究院）

2) 「動的ナノチューブ「微小管」を人工制御するペプチドデザイン」

キーワード：ペプチド，微小管，アクティブマター，タンパク質集合体，ナノマテリアル

稲葉 央（鳥取大院工）

3) 「側基設計で導くビニルポリマーの資源循環」

キーワード：ケミカルリサイクル，ラジカル重合，解重合，メタクリル酸メチル，スチレン誘導体

千葉 耀太（信州大繊維）

4) 「安定有機分子の触媒的変換反応開発」

キーワード：均一系触媒，カルボン酸誘導体，精密有機合成，学生エンカレッジ

荻原 陽平（岐阜大院工）

5) ポスターセッション 1

6) ポスターセッション 2

*ポスターセッション 1 と 2 の間に夕食会を行います。

2 日目 <9:00～12:00>

7) 「引張に応答して強くなり、イオンを伝導するゲル材料」

キーワード：溶媒の中での伸張誘起結晶化，タフゲル，曲げられる電池の材料，X 線散乱

橋本 慧（岐阜大院工）

8) 「プラズマ処理による疎水性高分子膜の水和構造変化とタンパク質吸着の関係」

キーワード：固液界面，放射光赤外分光，中性子反射率，周波数変調原子間力顕微鏡，タンパク質吸着

安田 信太郎（三重大院工）

9) 「無機ナノシートの自己組織化：水中で並べて、多様な構造と機能を実現する」

キーワード：ナノシート，ナノ粒子，コロイド，ゲル，自己組織化

佐野 航季（信州大繊維）

10) 「人工糖ペプチドを用いた超分子ヒドロゲルの創製とその応用」

キーワード：超分子ヒドロゲル，糖ペプチド，酵素応答，レクチン

杉浦 進太郎（岐阜大院工）

11) 「多環状高分子の簡便合成法開発とその応用」

キーワード：トポロジカル高分子，環化重合，開環メタセシス重合，環状-線状混合材料

磯野 拓也（北大院工）

参加要領

1) 定員 100 名（ポスター発表：最大 55 件、同一研究室からの発表希望が集中した場合、申し込み総数によっては全員にご発表いただけない場合があります。）

2) 参加費（当日徴収、宿泊・食事代を含む。参加状況により若干変更になる可能性がございます。）

① 大学・官公庁・企業 18,000 円（懇親会費 2,000 円を含む） ② 学生 10,500 円（懇親会費 500 円を含む）

③ 1 日のみ、あるいは部分的な参加も歓迎致します。

3) 申込締切 7 月 18 日（金）

4) 申込方法 下記の参加登録フォームに必要事項をご入力の上、送信ボタンを押してください。

5) 夏期合宿幹事：橋本慧（岐阜大）、江口裕（名工大）

6) お問い合わせ先：岐阜大学 工学部 橋本慧

E-mail: hashimoto.kei.i8☆f.gifu-u.ac.jp（☆を@にかえてご利用ください）

申込先 <https://forms.gle/b83RS2sUoQm96Tf66> ※Google フォームを使用しています。